



芝山小だより

10月増刊号

清瀬市立芝山小学校

校長 佐藤 強

<http://www.kiyose.ed.jp/>

5年生 立科移動教室の思い出を俳句にしました。

白かば湖 プライベートで 行きたいな
秋の山 みんなで楽しむ ハイキング
赤い山 遠いあの街 清瀬かな
ハイキング バスの中では シカを見た
進んでく 秋の風景 見ながらね
秋の山 頂上に見えて 近かった
ハイキング 木の葉が見えた 山の上
つかれたぞ 自然の山は 一苦勞
車山 のぼるの少し 息切れる
道の横 かれ葉の下で 虫の声
風ふいて ゆらゆらゆれる すすきかな
山のぼり 足がつかれて こけそうだ
秋来たり 山のこうよう 近づいた
こうようで 赤と緑の ハーモニー
ハイキング 石をふんだら 地ごく行き
立科は 山があるから 天国だ
ハイキング 自然が見えた 秋の山
車山 岩がたくさん 足重い
紅葉だ もみじやいちよう ゆれている
立科や 日本アルプスの 仲間入り
山の向こう シカやイノシシ 住んでいる
車山 もみじの紅葉 きれいだな
立科は 努力するほど 山、黄色
森の中 シカやイノシシ 山登り





ハイキング 楽しく登る 一日だ
 ハイキング 体力つけた 山登り
 秋の風 すすが風に ゆれている
 山登り 最初は寒い 車山
 もみじの葉 夕日がないのに 真っかっか
 立科の 大自然の中 ハイキング
 ハイキング 石がたくさん 進めない
 車山 いろんな葉っぱ 紅葉だ
 ハイキング つかれたけれど にこにこだ
 きもだめし 夜にやるけど 歌い出す
 ハイキング みんなで歩く 石道を
 やっと来た 五年一組 立科に
 山登り 登った後の いいけしき

児童の活躍から

◇ 平成 26 年度ひまわり写生コンテスト

2年1組の女兒が、佳作に選ばれました。10月18日から生涯学習センターの5階ホールにて展示されるそうです。お見事です。

◇ 第6回石田波郷俳句大会

本校では、全児童による俳句づくりの取り組みが3年目になりました。今回もたくさんの応募をいたしました。その中で、次の7首が、選ばれました。10月26日(日)にけやきホールで表彰されます。おめでとうございます。

特選「ひまわりが 大きくさいて とびだした」	2年1組	女兒
入選「うまれたよ ひまわりみたいな 弟が」	4年1組	女兒
「しゅくだいの じゃまするせみの 合唱だん」	4年1組	女兒
「ひつじ雲 川のかがみに ういている」	4年1組	女兒
「こいのぼり まどをあけたら およぎだす」	4年1組	男児
「かたつむり 時間があれば どこまでも」	5年1組	男児
「くもの巣に 雨の宝石 光ってる」	5年1組	女兒

パントマイムショー

非言語コミュニケーションのパントマイム。言葉がなくても子供たちはしっかりと意味を理解し、楽しい場面では、大きな声で笑ったり、一緒にマイムに挑戦したりしていました。マジックや、詩を表現する場面もありました。自分たちも一緒に体を動かす場面では、一生懸命取り組んでいました。見た後には、どの学級も経験を言葉に表すために、感想をまとめました。

○あらい汎先生へ 6年 女兒

今日、芝山小でパントマイムショーをやってくださいありがとうございました。私は、パントマイムを見たことがなかったので、驚くことばかりでした。特に、「風船」では、おじさんが風船を大きくふくらませて空を飛んでいるように見せているところがすごかったです。

足は、床に着いているけれど、手や足を浮かすようにして、飛んで空からいろいろな物を見ていることで、頭の中で、おじさんが飛んでいる風景が思い浮かびました。

今度もパントマイムショーがあったら、あらい汎先生のパントマイムを見たいです。



○あらい汎先生 6年 女兒

今日は、私たちのためにパントマイムショーを見せてくださり、ありがとうございました。

私の知っている「雨ニモマケズ」をパントマイムで見せてくださり、いろいろな表現の仕方をしていて、とても勉強になりました。

「ふうせん」では、ふうせんをふくらます動きが、まるで実際にふくらましているように見えて、おどろきました。

私は、パントマイムの不思議な世界観がとても好きになりました。だから、一時間もあっというまに過ぎたように思いました。また、芝山小学校にきてください。



○6年1組 男児

今日は、ぼくたちのためにパントマイムをひろうしていただき、ありがとうございます。ぼくは、最初テレビでパントマイムを見たときはただのマジックとあまり変わらないと思っていました。

ですが、今回、あらい先生にショーを見せていただいたおかげで、パントマイムは体全体を使って自分が伝えたいことを伝えるとてもむずかしい芸だということが分かりました。ぼくも、あらい先生のように一つのことに集中してチャレンジしていきたいです。

○1年1組 女兒

パントマイムのロボットのまねみたいなのがあるところがあって、そこがおもしろかったです。わたしは、パントマイムってどんなのか、しらなかったのです。でも、見てすぐわかりました。かたそうなぼうをわって、紙が出てきて、すごかったです。わたしもマジックをやりたいです。

○1年1組 女兒

はんさんのかげが二つあったり、赤い光がいろんなところから出てきたりしたのがすごかったです。ロボットみたいになっていたところがすごかったです。わらっているかめんとなっていないかめんでした。パントマイムショーは、顔のひょうげんを目と心で見、頭で考えるのがむずかしいんだとはなしをきいてわかりました。

募金協力ありがとうございました！

広島のと砂災害の募金が、3日間で20319円も集まりました。子供たちの気持ち、ご家庭の皆様の気持ちがこもった募金となりました。代表委員会、委員長と副委員が、教育委員会委員に手渡ししてくれました。

芝生開き

台風18号通過で延期になってしまった芝生開きを10月8日（水）の朝の時間を使って行いました。児童代表として6年生が、挨拶してくれました。芝生のメリットとデメリットを前もって調べ、芝生を大事に育てていきたいと力強く話してくれました。校長先生と代表の児童でのテープカット後は、全員が歓声を上げて芝生に駆け込みました。

「ふわふわしているね。」「（朝露で）きらきら光っているね。」「日陰と日向では、全然ちがうね。日陰はつめたいね。」と、さっそくいろいろな言葉があふれていました。

清瀬市教育委員会からは、坂田教育長と栗林指導課長がお祝に駆けつけてくださいました。また、東京新聞からも取材に来られ、10月11日の多摩版に本校の記事が掲載されました。

22日（水）の3・4校時には、FC東京のみなさんが、できなかったサッカー教室を実施してくださることになりました。楽しみです。

